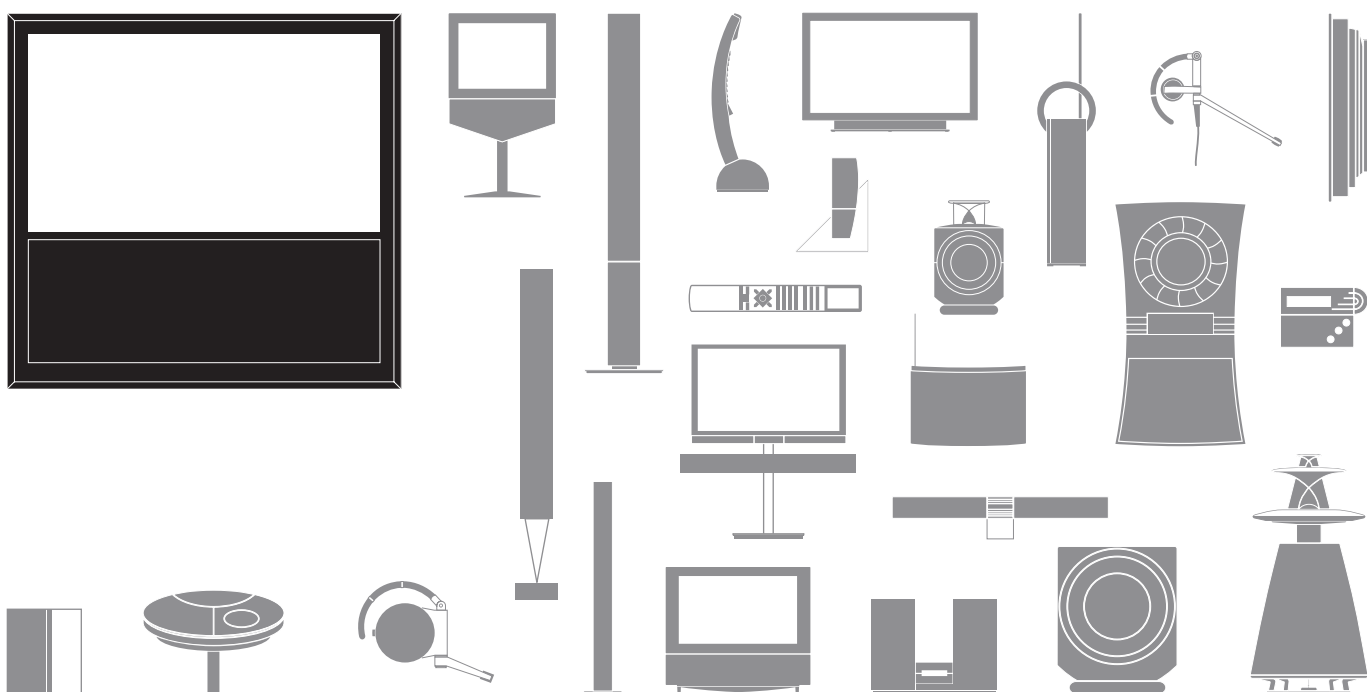


# BeoVision 10

## ガイド



**警告:**火災や感電の原因となりますので、水がかかる場所や極端に湿度の高い場所で、この機器を使わないでください。また、花瓶など液体が入った容器は、この機器の上に置かないでください。

この機器と AC 電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ絶縁されていない高電圧が、発生する可能性を示しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作と保守に関する重要な情報が含まれていることを示します。

それぞれの説明を、よくお読みください。

説明書などは、保管しておいてください。

警告は、どれも確実に守ってください。

すべての指示に従ってください。

この機器の近くで、水などの液体を使わないでください。

必ず、乾いた布で拭いてください。

換気のための各開口部は、ふさがないようにしてください。メーカーの指示に従って、設置してください。

放熱器、温風暖房機、ストーブなど、熱源(アンブを含む)の近くには設置しないでください。

極性統一形プラグ、またはアース端子付きプラグに施された安全対策を、無視しないでください。極性統一形プラグには芯が2枚あり、片側がもう一方よりやや幅広になっています。アース端子付きプラグには、2枚の芯とアース用のピンが付いています。幅広の芯とアース端子は、それぞれ安全のための機構です。付属のプラグが壁のコンセントに入らない場合は、電気技師に相談して古いコンセントを交換してください。

電源ケーブルは、踏んだり曲げたりしないでください。特に、プラグ部分やソケット部分、あるいは機器に接続されている部分は注意してください。

メーカーが指定する付属品/アクセサリだけをご使用ください。



手押し車、スタンド、三脚、ブラケット、テーブル等は、この製品と一緒に販売されている物、またはメーカーが指定する物だけをご使用ください。手押し車を使う時は、製品/手押し車が倒れて怪我をすることがないように、十分に注意してください。

激しい雷雨の時や、長期間使用しない場合は、この製品を電源コンセントから切り離してください。

修理については、必ず専門のサービス員にお問い合わせください。電源コードまたはプラグが損傷した場合、製品の内部に液体をこぼしたり物を落とした場合、製品が雨や高い湿気に長時間さらされた場合、正常に動作しない場合、落下させてしまった場合などは、修理が必要となります。

製品の電源プラグは、すぐ抜き差しできるコンセントに差しこんでください。

電池やバッテリーパックを、直射日光の当たる場所や熱源の近くなどに放置しないでください。

説明書の指示に従って、マルチメディアシステムの各機器を安全に設置し、正しく接続してください。

# お客様へ

このガイドでは、お買い求めいただいた Bang & Olufsen 製品および接続された機器の、基本的な使い方を説明します。製品の配達と設置、セットアップは、通常 Bang & Olufsen 販売店が担当いたします。

Bang & Olufsen のウェブサイト、[www.bang-olufsen.com](http://www.bang-olufsen.com) には、この製品に関するより詳しい情報と、よく聞かれる質問が掲載されています。

修理等に関するお問い合わせは、まず Bang & Olufsen 販売店へお願いします。

お近くの販売店を探したり、Bang & Olufsen Customer Service に連絡を取りたい時は、私たちのウェブサイト…

[www.bang-olufsen.com](http://www.bang-olufsen.com)

または下記の住所へお願いします:

Bang & Olufsen a/s

BeoCare

Peter Bangs Vej 15

DK-7600 Struer

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。

### 警告

- このテレビが、本ガイドに従って正しく設置され、接続されていることを確認してください。
- このテレビは、頑丈で安定した水平面に設置してください。スタンドや壁掛ブラケットは、Bang & Olufsenが承認した物のみを使ってください。
- このテレビの上には、絶対に物を置かないでください。
- このテレビは、雨のあたる場所や極端に湿度の高い場所、または熱源のそばに置かないでください。
- このテレビは、乾燥した家庭における室内に限定した使用を、前提に設計されています。室温を摂氏10度から35度に保てる、海拔1500m以下の場所で使用してください。
- 直射日光のあたる所に、このテレビを置かないでください。リモコン信号受光部の感度が低下することがあります。
- このテレビの周囲には、放熱のための十分な空間を確保してください。
- お使いのシステムに含まれるいずれかの製品を、電源コンセントに抜き差しする場合は、すべてのケーブルを接続したままにしておいてください。
- 火のついたキャンドル等の裸火を製品の上に置くことは、絶対にやめてください。
- このテレビのカバーを開けることは、絶対にやめてください。点検や修理は、必ず専門のサービス員にご依頼ください。
- 鋭利な物や硬い物でスクリーンに触れることは、絶対にやめてください。
- このテレビを完全に電源から切り離すには、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 付属の電源ケーブルとプラグは、このテレビ専用です。プラグを交換したり電源コードを傷つけると、テレビの性能が損なわれます。

# 目次

## 日常的使用方

- 6 リモコンの使い方
- 8 はじめに
- 10 Beo4とBeo5で機器を操作する
- 12 BeoLinkシステム
- 14 サラウンドサウンド
- 15 映像とサウンドの設定を調節する
- 16 ゲームモードと映像フォーマット
- 17 Sleep TimerとPlay Timer
- 18 テレビを回転させる

## 設置と設定

- 20 オーディオシステムを接続してセットアップする
- 22 BeoLinkシステムを接続してセットアップする
- 23 リンクルームのテレビ
- 24 1つの部屋にテレビを2台置く
- 26 テレビをセットアップする
- 28 セットアップを拡張する
- 30 接続した機器のセットアップ
- 32 接続パネル
- 34 テレビの初期設定
- 36 スピーカーのセットアップ
- 38 追加設定
- 39 オンスクリーンメニュー
- 39 クリーニング

# リモコンの使い方

## Beo4による操作

このガイドでは、主に Beo4 を使った操作について説明していきます。



- TV** Beo4ディスプレイには、オンになっているソースや機能の名前が表示される
- TV** テレビのスイッチを入れる \*<sup>1</sup>
- DTV** 接続した端末機器のスイッチを入れる
- 0-9** チャンネルを選ぶ、オンスクリーンメニューにデータを入力する
- MENU** オンになっているソースのメインメニューを呼び出す
- ◀▶** 前後にサーチする、またはメニュー内を移動していく
- GO** 設定を承認する、または保存する
- ◀▶** チャンネルを送っていく、またはメニュー内を移動していく
- Color buttons** 特定のカラーが振り分けられた機能を選ぶ
- ◊** 音量を調節する  
ボタン中央を押すと、スピーカーからの音が消える
- LIST** Beo4ディスプレイに、追加しておいた'ボタン'を呼び出す  
押すごとに、別の'ボタン'が表示される
- STOP** 前のメニューに戻っていく
- EXIT** メニューをすべて終了させる
- Red dot** スタンバイ

## 用語などの説明

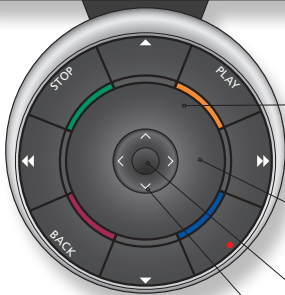
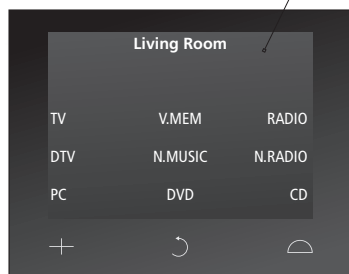
**BE04 SETTING** メニュー 'OPTIONS'メニューから、'BE04 SETTING'メニューが呼び出せます。このメニューが使用できるのは、お使いの Beo4 リモコンにナビゲーションボタンが付いている場合だけです。詳しくは、Beo4 のガイドをご覧ください。Bang & Olufsen 販売店へお問い合わせください。








<sup>1</sup>\*一部のボタンは、設定の段階で機能を決めることができます。29 ページをご覧ください。  
注意! リモコン操作に関する全般的な情報は、お使いのリモコンに付属するガイドをご覧ください。

## Beo5 による操作



このテレビは、Beo5 でも操作できます。本ガイドでは、Beo5 の操作についても適宜説明していきます。



-  TV スクリーンに直接タッチするソフトボタン\*<sup>2</sup>  
ソースをオンにする、または機能を選ぶ
-  前の Beo5 ディスプレイに戻っていく
-  Zones や Speaker などの、SCENE ボタンを呼び出す  
もう1度押すと前の画面に戻る
-  チャンネル等を選ぶための、数字ボタンを呼び出す  
もう1度押すと前の画面に戻る
-  前のメニューに戻っていく
-  再生を始める
-  メニューをすべて終了させる
-  特定のカラーが振り分けられた機能を選ぶ\*<sup>3</sup>  
音量ホイール上の、そのカラーに隣接した部分を押し
-  回して音量を調節する  
素早く左へ回すと、スピーカーからの音が消える
-  センターボタンを押すと、設定が承認、保存される
-  前後にサーチする、またはメニュー内を移動していく
-  前後にサーチする、またはメニュー内を移動していく
-  チャンネルなどを送っていく
-  スタンバイ

**\*<sup>2</sup>ボタンについて** ライトグレーのボタンは、ディスプレイ表示された文字に触れることで動作するソフトボタンを意味します。ダークグレーのボタンは、通常の押して使うボタンです。

**\*<sup>3</sup>カラーボタン** 音量ホイールの上の、そのカラーに隣接した部分を押し選びます。  
**ゾーン名** Beo5 を設定した際、Beo5 上で命名された実際のゾーンを示します。  
**Beo5 のソフトボタン** スクリーン表示されるソフトボタンの内容は、オンになっているソースによって異なります。機能名に触れると、その機能がオンになります。

## はじめに

リモコンを使い、メニューや設定を選んでいきます。このテレビのメニュー一覧は、39ページにまとめられています。

### ディスプレイとメニュー

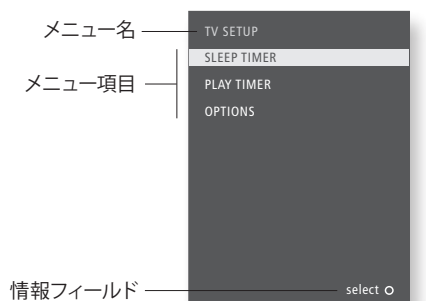
TV または DTV

MENU

スクリーンのいちばん上に、選んだソースに関する情報が表示されます。設定は、オンスクリーンメニューから変更できます。

テレビをオンにする 接続した端末機器をオンにする

メニューを表示させる



オンスクリーンメニューの例

## 重要 – より詳しい情報は: [www.bang-olufsen.com](http://www.bang-olufsen.com) をご覧ください

**リモコン** 本ガイドでは、主に Beo4 リモコンを使った操作について説明していきますが、このテレビは Beo5 でも操作できます。本ガイドの最初のページに、Beo4 と Beo5 のボタンの概要が示されています。リモコン操作に関する全般的な情報は、お使いのリモコンに付属するガイドをご覧ください。



## メニュー内を移動

メニューがスクリーンに表示されている時は、メニュー項目間の移動、設定の表示、データの入力が行なえます。



項目/設定を選ぶ



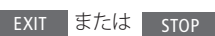
データを入力する



サブメニューを呼び出す/設定を保存する



項目を選ぶ



メニューを終了する 前のメニューに戻っていく


## Beo4 と Beo5 で機器を操作する

内蔵されている Peripheral Unit Controller は、このテレビに接続した他社製の端末機器やレコーダー、DVDプレーヤーなどを、Bang & Olufsen リモコンで操作できるようにします。

### 補助メニューを表示させる\*<sup>1</sup>

Beo4 を使っている場合は、補助メニューを表示させることで、特定の機能をすぐに見つけられます。

→ 接続されている機器を選ぶ

→ MENU または  補助メニューを呼び出す



→ 機能を選ぶ

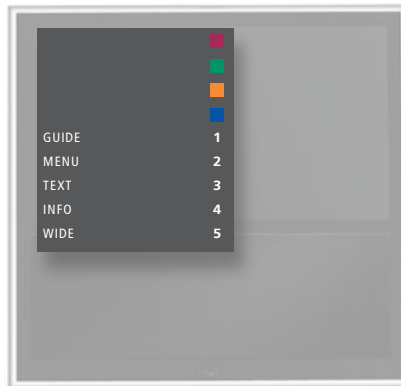
### Beo4 による直接操作

補助メニューを経由しない操作です。接続された機器は、すでにオンになっている必要があります。

→  機能を選ぶ

または

  機能をオンにする



Beo4の補助メニュー

## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*補助メニュー リンクルームで、補助メニューを呼び出すことはできません。その機能に対応するカラーボタンを押すか、番号ボタンに続けて GO を押してください。

注意!どのソースボタンで外部機器をオンにするかは、チューナーの設定と'CONNECTIONS'メニューの設定によって決まります。32ページをご覧ください。

Bang & Olufsen 製ではない製品の機能に、Bang & Olufsen のリモコンでアクセスすることができます。

### Beo5による操作

接続した外部機器の主要な機能は、Beo5リモコンで操作できます。ただし、操作できない機能もあります。


→ ソースを選ぶ → 機能を選ぶ

### 機器側のメニューを使う

リモコンを経由して、接続した機器のメニューを操作します。Beo4では、1つ前のメニューへ戻るのに、STOPではなくEXITを押す必要があるかも知れません。

→ その機器のメニューを呼び出す

◀▶  
メニュー内を移動

GO または   
機能を選ぶ

GO ◀▶  
ページ/チャンネルリストを送る

0-9  
データを入力する

**スイッチのオン/オフ** Beo4を使っている場合、一部の機器は、スイッチをオン/オフするのにGOを押してから0を押す必要があります。

**テレビメニュー** DVD等がソースとして選ばれている時に、Beo4でMENUを2回押すと、テレビのメインメニューが呼び出されます。

注意!接続した機器に付属するガイドを、必ず参照してください。どの製品が対応しているかについては、Bang & Olufsen販売店にお問い合わせください。

# BeoLink システム

BeoLink システムは、メインの部屋とリンクした部屋に設置したすべてのソースを統合し、操作できるようにします。

## テレビのサウンドをオーディオスピーカーで聴く

テレビ側ソースからのサウンドを、オーディオシステムのスピーカーで聴きます。



LIST

AV を選ぶ\*<sup>1</sup>

TV

映像ソースを選ぶ



...

オーディオスピーカーのあるゾーンを選ぶ

TV

映像ソースを選ぶ

## オーディオシステムのサウンドをテレビのスピーカーで聴く

テレビに接続したスピーカーから、オーディオシステムのサウンドを聴きます。Option 1-1 でのみ使用できます。21 ページ参照。



LIST

AV を選ぶ\*<sup>1</sup>

CD

オーディオソースを選ぶ



...

テレビスピーカーのあるゾーンを選ぶ

CD

オーディオソースを選ぶ

## 別の部屋にあるソースを使う\*<sup>2</sup>

リンクルームから、メインルームまたは別のリンクルームにあるソースをオンにします。他の部屋に、同じソースがないことを前提とします。



RADIO

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する



RADIO

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する

## 用語などの説明

**メインルームのソース** リンクルームのソースへ、サウンドと映像を送り出す中心となるソース機器を意味します。

**リンクルームのソース** リンクルームに置かれ、接続されたメインルームのソースからのサウンドと映像を、受け取るソース機器を意味します。リンクチューナーがない場合、受け取れるのはサウンドだけです。22 ページ参照。

<sup>1</sup>**Beo4 機能リスト** Beo4 に AV と LINK を表示させるためには、これらの機能名を Beo4 のリストに追加しておく必要があります。詳しくは、Beo4 に付属するガイドをご覧ください。

<sup>2</sup>**リンクチューナー** 映像とサウンドを受け取るためには、リンクルームのテレビにリンクチューナーを接続する必要があります。

### リンクルールのソースを使う

リンクルールにあるテレビなどのソースをオンにします。メインルールに、同じソース(この場合はテレビ)があってもかまいません。



TV

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する



TV

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する

### メインルームにあるソースを使う

リンクルールから、メインルームにあるテレビなどのソースをオンにします。両方の部屋に同じソース(この場合はテレビ)があってもかまいません。



LIST

LINK を選ぶ\*1

TV

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する



LINK

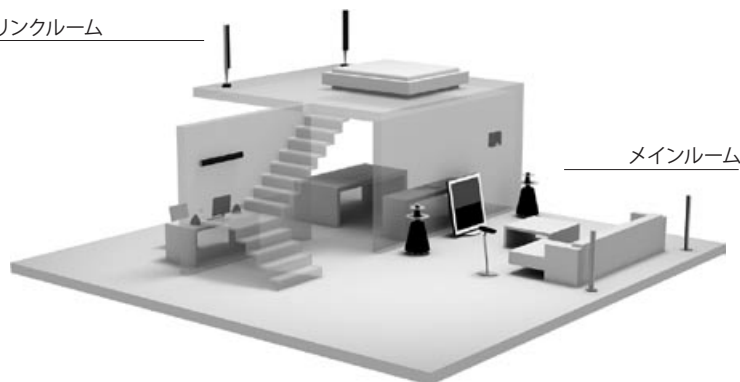
押す

TV

ソースを選ぶ

そのソースを通常通り操作する

リンクルール



メインルーム

**Options** すべての機能を使用するためには、各製品を正しいOptionに設定する必要があります。20ページをご覧ください。  
**リンクルールのセットアップを変える** リンクルールにあった製品を別の部屋へ移した時は、Beo5リモコンの再設定を、Bang & Olufsen 販売店に依頼してください。  
**オーディオシステム** このテレビと統合できるのは、Master Link に対応した Bang & Olufsen のオーディオシステムだけです。

# サラウンドサウンド

使っているソースに合わせて、スピーカーの組み合わせを選ぶことができます。

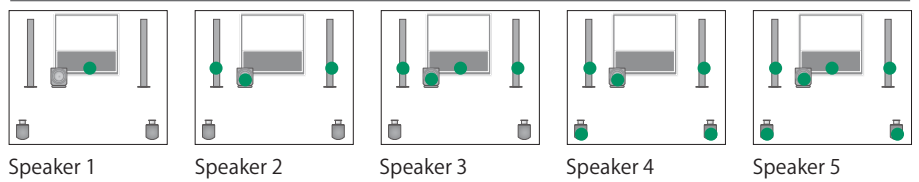
## 映画のサウンドを再生するスピーカーを選ぶ

このテレビは、選んだソースに応じてサウンドを自動的に最適化しますが、あるソースの再生に使うスピーカーの組み合わせを、お客様が設定することもできます。

Beo4 のディスプレイに SPEAKER を呼び出す<sup>1</sup>

1-5

スピーカーの組み合わせを選ぶ<sup>2</sup>



## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*LIST メニュー Beo4 に SPEAKER を表示させるためには、この機能名を Beo4 のリストに追加しておく必要があります。

<sup>2</sup>\*最適化 Beo4 で GO を押すと、スピーカーの組み合わせが最適化されます。Beo5 では Optimise を押します。

注意! テレビに追加されているスピーカーがフロントの1組だけだと、Speaker 1-3.しか選べません。このテレビには、BeoLab サブウーファーも追加できません。

映像とサウンドは、ほとんどの視聴条件に合うよう、工場出荷時にニュートラルに設定されています。もちろんこの設定は、お好みに応じて調整することができます。

## 映像の調整

輝度、カラー、コントラストを調整します。映像フォーマットについては16ページをご覧ください。'TINT'を調節した場合、その結果が適用されるのはそのとき使っていたソースだけです。



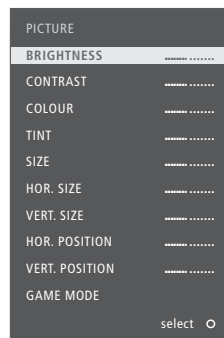
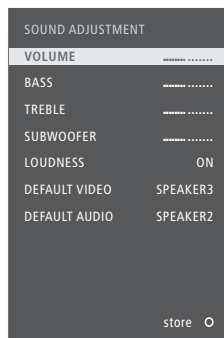
## 映像を一時的に消す

スクリーンから、映像を一時的に消します。



## サウンドを調整する

音量、バス、トレブル、ラウドネス、接続したBeoLabサブウーファー、デフォルトのスピーカーの組み合わせをプリセットします。'SOUND'メニューの内容は、このテレビに接続された機器によって異なります。スピーカーの組み合わせについては、14ページをご覧ください。



— NTSC信号のみ  
— 1080p/i信号のみ  
— VGA信号のみ

**一時的な設定** 調整し設定した映像とサウンドのレベルを、テレビのスイッチを切ると同時に自動でキャンセルしたい場合は、設定を承認する時に GO ではなく EXIT を押します。

'DEFAULT VIDEO' テレビ経由で映像ソースをオンにしたとき、サブメニュー'DEFAULT VIDEO'で自動的に選ばれるスピーカーの組み合わせです。  
'DEFAULT AUDIO' テレビ経由でオーディオソースをオンにしたとき、サブメニュー'DEFAULT AUDIO'で自動的に選ばれるスピーカーの組み合わせです。

## ゲームモードと映像フォーマット

ゲームをやる時や映像フォーマットを選ぶ時の信号の遅延を、最小化することができます。

### ゲームモードをオンにする

ゲーム中の遅延を最小化するよう、テレビを設定します。

→ 'TV SETUP'メニューを呼び出す → 'OPTIONS'を押して'PICTURE'メニューを呼び出す → 'GAME MODE'メニューを選び、GAME MODE ONを選ぶ

### ゲームモードをオフにする

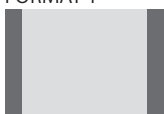
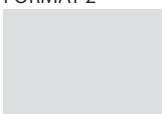
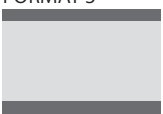
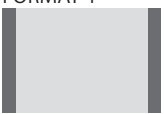
ゲームモードはいつでもオフにできます。ソースを切り替えたりテレビをスタンバイにすると、ゲームモードは自動でオフになります。

→ 'TV SETUP'メニューを呼び出す → 'OPTIONS'を押して'PICTURE'メニューを呼び出す → 'GAME MODE'メニューを選び、GAME MODE OFFを選ぶ

### 映像フォーマットを選ぶ

このテレビは、選ばれたソースの映像を自動的に最大化してスクリーンに映しますが、お客様がお好みのフォーマットを指定することもできます。

Beo4のディスプレイにFORMATを呼び出す\* → 1-4 → 可能な場合は、矢印ボタンで画像位置を上下に調節する

FORMAT 1	FORMAT 2	FORMAT 3	FORMAT 4
			
標準* <sup>3</sup> パノラマまたは4:3	ズーム 映像は縦方向に 微調整できる	ワイド ハイビジョンの純 正16:9ワイドスク リーン	拡張 このバーは除去可 能で、画像は16:9 フォーマットで表 示される

## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*LISTメニュー Beo4にFORMATを表示させるためには、この機能名をBeo4のリストに追加しておく必要があります。Beo4に付属するガイドをご覧ください。

<sup>2</sup>\*最適化 Beo4でGOを押すと、を押すと、映像フォーマットが最適化されます。Beo5ではOptimiseを押します。

<sup>3</sup>\*バリエーション 標準以外のオプションを選ぶには、◀または▶を使います。Beo5ではVariationを押します。



Sleep Timerを設定すると、一定の時間が経過したのち、テレビのスイッチを自動的にオフにできます。またメインルームのシステムにPlay Timerを設定すると、テレビを自動でオン/オフできるようになります。

### Sleep Timerをオンにする

一定の時間が経過したあと、テレビを自動的にスタンバイにします。SleepTimerには、'TVSETUP'メニューからもアクセスできます。

Beo4 のディスプレイに SLEEP を呼び出す\*<sup>1</sup>

→ GO を繰り返し押して、設定を行なう

### Sleep Timerをオフにする

Sleep Timerは、お好みによっていつでもオフにできます。

Beo4 のディスプレイに SLEEP を呼び出す

→ OFF が表示されるまで、GO を繰り返し押す

### Play Timer機能をオンにする

このテレビをPlay Timerで使用するには、Timerを'ON'に設定します。\*<sup>2</sup>

MENUを押して'TV  
SETUP'メニューを呼び  
出す

→ 'PLAY TIMER'メニュー  
を選ぶ

→ 'TIMER ON/OFF'  
メニューを選ぶ

→ 'ON'を選び、承認する

<sup>1</sup>\*LISTメニュー Beo4にSLEEPを表示させるためには、この機能名(もしあれば)をBeo4のリストに追加しておく必要があります。

**Safety** このテレビが、Play Timer機能によって自動的にオンとなっても、スタンドは回転しないように設計されています。

<sup>2</sup>\*注意! Play Timerを設定するためには、クロック機能を持つ別のBang & Olufsen製品をこのテレビに接続する必要があります。

## テレビを回転させる

モータースタンドを使っている場合は、リモコンでテレビを回転させることができます。

### テレビを回転させる

テレビ番組を見ている時も、テレビを回転させることができます。



LIST

STAND を選ぶ



テレビが回転する

または

1-9

ポジションを選ぶ\*<sup>1</sup>



Stand

押す



テレビが回転する

または

Position  
1...9

ポジションを選ぶ\*<sup>1</sup>

## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*テレビのポジション Position 1 が左端、Position 9 が右端の停止位置を示します。

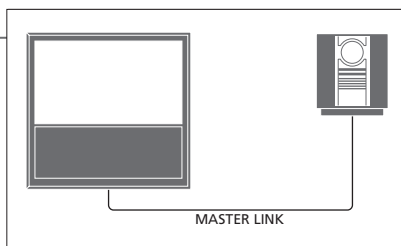
注意! スタンド機能を使うには、まず、35 ページで説明するスタンド位置の調整を行なう必要があります。テレビの停止ポジションをプリセットする方法については、38 ページをご覧ください。

- 20 オーディオシステムを接続してセットアップする
- 22 BeoLink システムを接続してセットアップする
- 23 リンクルームのテレビ
- 24 1つの部屋にテレビを2台置く
- 26 テレビをセットアップする
- 28 セットアップを拡張する
- 30 接続した機器のセットアップ
- 32 接続パネル
- 34 このテレビの初期設定
- 36 スピーカーのセットアップ
- 38 追加設定
- 39 オンスクリーンメニュー
- 39 クリーニング

# オーディオシステムを接続してセットアップする

Master Linkケーブルを使って、このテレビに対応しているBang & Olufsenのオーディオシステムを接続すると、一体化されたオーディオ/ビジュアルシステムが完成します。

## 1. オーディオシステムを接続する



テレビとオーディオシステムのそれぞれにあるMASTER LINKと記された端子を、Master Linkケーブルで接続します。

## 2. テレビにOptionを設定する

このテレビを、オーディオ/ビジュアルシステムへ組み込むためには、正しいOptionを設定しなければいけません。まず、システム全体をスタンバイ状態にして、テレビの正面に立ってください。



そのまま LIST  
押し続ける 押す

LIST GO LIST 0-6

OPTION? を選び承認する V.OPT を選ぶ Option 番号を選ぶ



そのまま GO  
押し続ける 押す

Option  
pgm

...  
テレビが置かれているゾーンを選ぶ

## 3. オーディオシステムにOptionを設定する

オーディオシステムを、正しいOptionに設定します。まず、システム全体をスタンバイ状態にして、設定するオーディオシステムの正面に立ってください。



そのまま LIST  
押し続ける 押す

LIST GO LIST 0-6

OPTION? を選び承認する A.OPT を選ぶ Option 番号を選ぶ



そのまま GO  
押し続ける 押す

Option  
pgm

...  
オーディオシステムが置かれているゾーンを選ぶ

## 用語などの説明

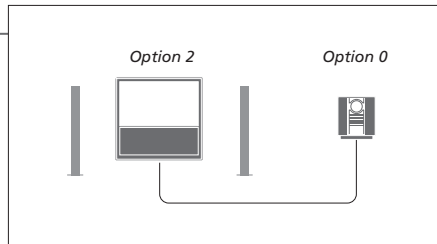
**テレビとオーディオのスピーカー** オーディオシステムで演奏しているCDを、テレビに接続したスピーカーで聴いたり、テレビ番組の音声を、オーディオシステム側のスピーカーで聴くことができます。

**Options の選択** Beo4リモコンを使っている場合、メインルームのテレビはOption 1、2または4に、リンクルームのテレビは5または6に設定します。オーディオシステム用のOption番号は、0、1、2、4、5、6のいずれかです。

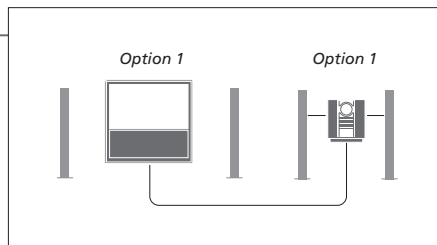
オーディオ/ビジュアルシステムは、1つの部屋にまとめて設置できますし、スピーカーが接続されたオーディオシステムとテレビを、別々の部屋に設置することもできます。

### Option 番号を選ぶ

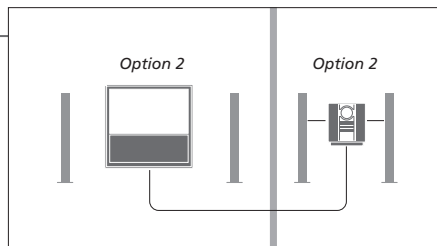
このページでは、Beo4リモコンで選べる各Optionの概要を説明します。Beo5リモコンで正しいOptionを設定するには、製品が置かれているゾーンを選ぶなければいけません。25ページをご覧ください。



テレビとオーディオシステムが同じ部屋に置かれていて、全スピーカーがテレビに接続されています。この場合テレビはOption 2に、オーディオシステムはOption 0に設定します。



スピーカーが接続された(または接続されていない)テレビと、スピーカーが接続されたオーディオシステムが同じ部屋に置かれています。この場合テレビはOption 1に、オーディオシステムもOption 1に設定します。



スピーカーが接続されたオーディオシステムが1つの部屋に置かれ、スピーカーが接続された(または接続されていない)テレビが別の部屋に置かれています。この場合テレビはOption 2に、オーディオシステムもOption 2に設定します。

**Options** Option 4、5、6については、23-24ページをご覧ください。

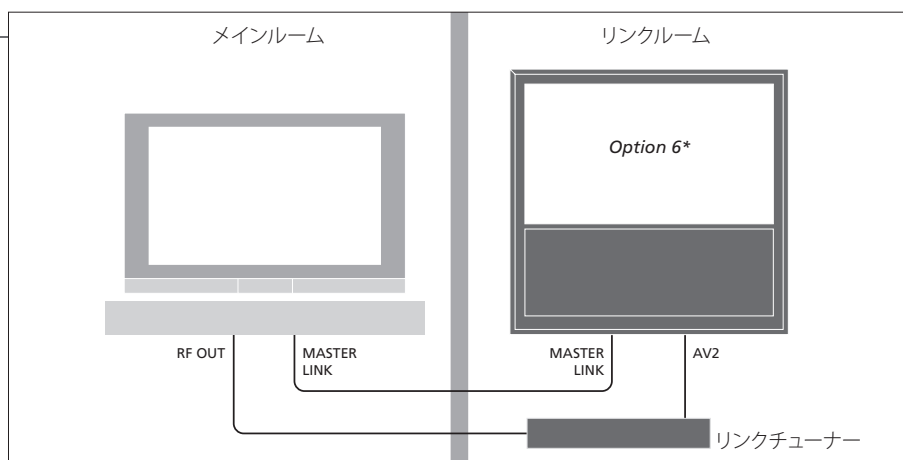
注意! Bang & Olufsen オーディオシステムの中には、テレビとの統合に対応していないものもあります。詳しくは、Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。

## BeoLink システムを接続してセットアップする

BeoLinkを設置すると、リンクルームで映像とサウンドが楽しめるようになります。例えば、リビングのテレビを別のビジュアルシステムに接続したり、別の部屋に置かれたスピーカーと接続することができます。

### リンクチューナーの接続

映像信号をリンクルームへ送るには、リンクルーム側のテレビに、Bang & Olufsen 製ではないリンクチューナーを接続する必要があります。<sup>\*1</sup>



## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*接続する機器 すでに MASTER LINK 接続されているオーディオシステムに、新たに機器を追加して接続したい場合は、この Master Link ケーブルを 2 つに分け、特製の接合ボックスを使いリンクルームと接続する必要があります。詳しくは Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。

注意! HDMI 信号を、メインルームのテレビからリンクルームのシステムへ送ることはできません。

BeoLink システムを設置すると、リンクルームに置いたこのテレビから、接続された全システムを操作することができます。

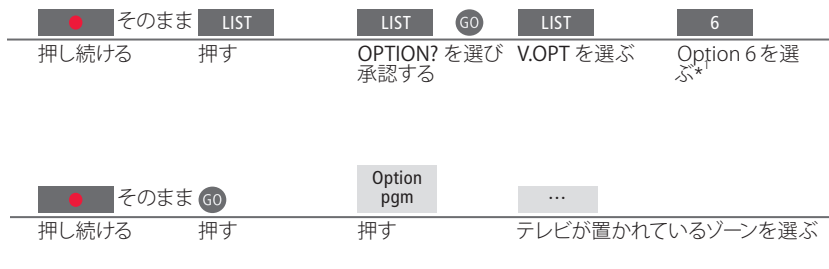
## リンクルールのテレビを接続する

このテレビをリンクルームで使う場合は、右の手順を実行してください。

- 1 リンクルームで、このテレビを電源につなぐ。
- 2 リモコンを使い、リンクルームのこのテレビを正しいOption に設定する。
- 3 リンクルームのこのテレビを、電源から抜く。
- 4 必要な接続をすべて終わらせる。
- 5 リンクルームのこのテレビを、再び電源につなぐ。

## リンクルールのテレビのOption 設定

全システムを正しく動作させるためには、メインルームにあるシステムと接続する前に、リンクルームのこのテレビを正しいOption に設定する必要があります。リンクルームで、このテレビの正面に立ってください。



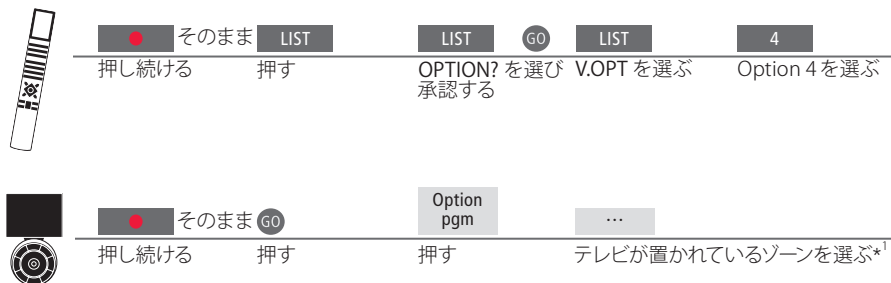
<sup>1\*</sup>注意! スピーカー等の他のリンクシステムが、すでに接続されているリンクルームにこのテレビを設置する場合、Beo4 を使ったこのテレビのオプション設定は、Option 5 を選ばなければいけません。

## 1つの部屋にテレビを2台置く

同じ部屋に置いた2台のテレビを、1本のリモコンで操作する場合は、それぞれのテレビを正しいOptionに設定する必要があります。

### 正しいOptionを設定する

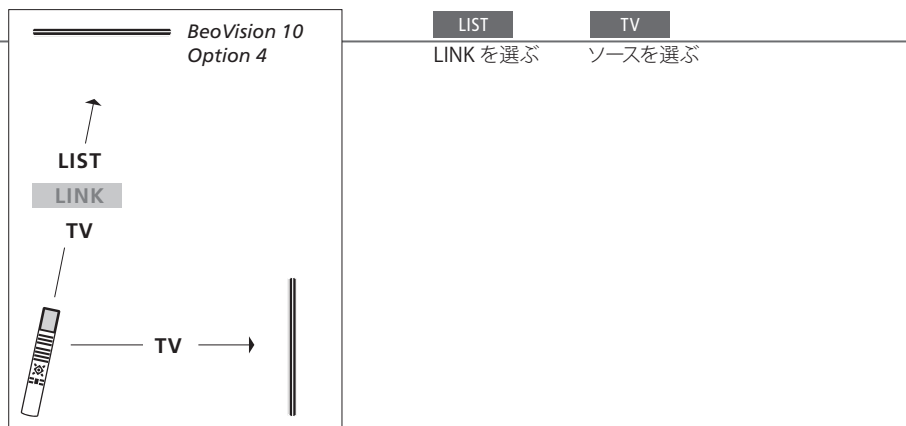
すでに Bang & Olufsen のテレビが置いてある部屋に、このテレビを追加して置くと、両方のテレビがリモコンからの信号を受信してしまいます。両方のテレビが同時に反応するのを避けるためには、2台目のテレビのOption設定を変える必要があります。2台目のテレビの正面に立ってください。



### Beo4でOption 4に設定したテレビを操作する

通常であれば、ソース名ボタンを押すだけで、そのソースがオンになります。とはいえ、Option 4に設定したテレビを、Beo4を使い操作する場合は、右のようにしてソースを選択してください。

もしも、そのリモコンを2台目のテレビの操作専用にした場合は、Bang & Olufsen 販売店にご連絡ください。



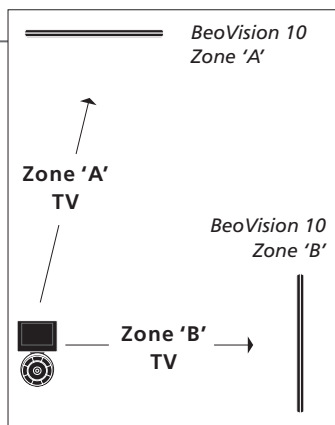
## 用語などの説明

**Beo4のLINKボタン** Beo4にLINKを表示させるためには、この機能名をBeo4のリストに追加しておく必要があります。詳しくは、Beo4に付属するガイドをご覧ください。



## Beo5で2台のテレビを操作する

通常であれば、Beo5のソース名ボタンを1つ押すだけで、そのソースがオンになります。とはいえ、1つの部屋にテレビが2台ある場合は、まず最初に各テレビが属しているゾーンを選ぶ必要があります。



...

TV

操作したいテレビが属して ソースを選ぶ  
いるゾーンを選ぶ

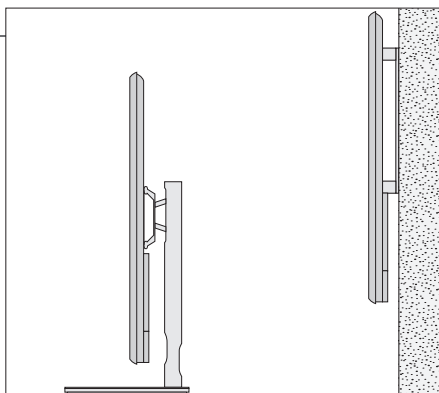
<sup>1</sup>\*注意!ゾーンの選択について、詳しくは Bang & Olufsen 販売店にお尋ねください。

# テレビをセットアップする

以下の説明をよく読んで、このテレビを設置し、必要な接続を行なってください。

## 各種の設置方法

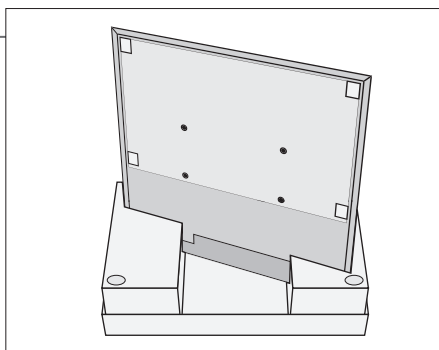
このテレビは、モータースタンドに設置したり、壁掛けブラケットにセットすることができます。



重量のあるテレビですので、持ちあげたり動かしたりする作業は、必要とされる機材を持った専門のスタッフにお任せください。

## 取り扱い

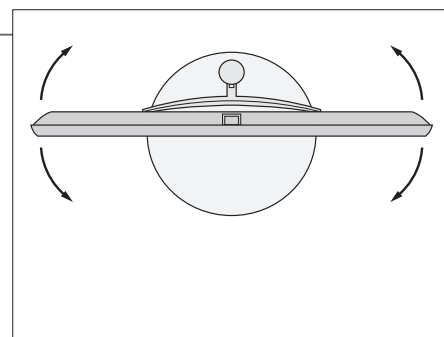
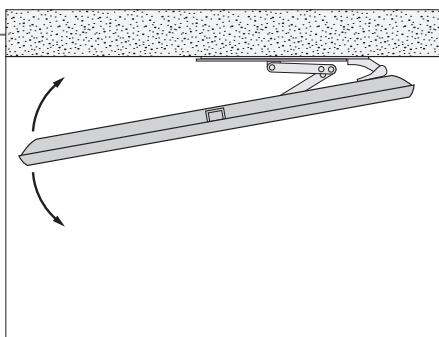
壁掛けブラケット、またはスタンド用ブラケットのヒンジを固定する時は、このテレビを梱包材の上に載せて作業することをお勧めします。



このテレビには、3つの保護材が同梱されています。テレビを移動させる際は、フレームに傷がつくのを避けるため、これらの保護材を使ってください。

## 壁掛けブラケットとモータースタンド

テレビが回転する最大角度を設定します。35ページをご覧ください。この壁掛けブラケットは、セットアップの状態に応じ、左または右方向へ手動で45度まで開くことができます。設置する時は、必ず、回転や傾斜するのに十分な余裕をテレビの周囲に確保してください。

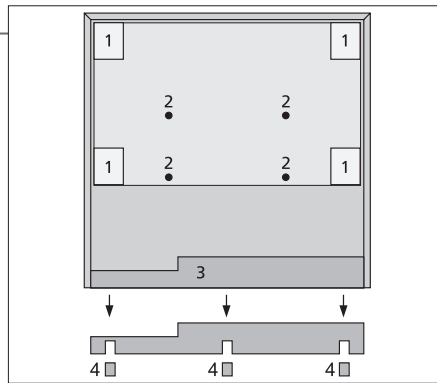


## 重要:

**通風** 適切な通風を確保するために、スクリーンの回りには十分な空間を設けてください。ファンの部分は、絶対にふさがなくてください。オーバーヒートした場合(スタンバイライトが点滅しスクリーンに警告が表示されます)は、テレビをオフではなくスタンバイ状態にして、冷えるのを待ってください。冷却している間、テレビの操作はできません。

## 概観

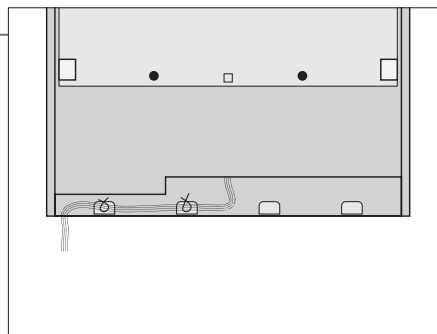
接続パネルなど、重要な部分の配置は次の通りです:



- 1 壁掛けブラケット用のマウント部。
- 2 スタンド用のマウント部。
- 3 接続パネルのカバー。電源の接続部も、この中に入っています。下の部分を引くことで、取り外せます。
- 4 セットアップに応じて、3つある穴のいずれかにケーブルを通してください。ピンセットなどを使い、カバーのこの部分を取り除きます。

## ケーブルをセットする

壁掛けブラケットとスタンド、どちらへセットするかによって、左右両端または中央のいずれかに、ケーブルをまとめることができます。

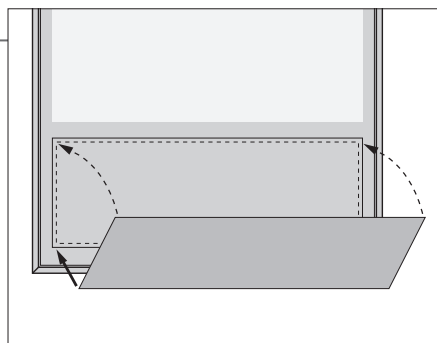


モータースタンドに設置する場合は、ケーブルをケーブルストリップでまとめてしまう前に、テレビが左右方向へいっぱい回転した際でも十分な余裕が生まれるよう、各ケーブルに適切な長さを確認しておいてください。

## フロントカバーを固定する

このテレビが壁掛けブラケットまたはスタンドにセットされている時も、フロントカバーを取り付けることができます。

フロントカバーを両手で持ち、下側から先に取り付けてください。その後、上部をていねいに取り付けて位置を調整し、手を離します。



クリーニングをする場合は、フロントカバーを取り外しておくことをお勧めします。スピーカーに問題が起きる危険があるので、液体スプレーをスクリーンに直接吹きかけることは避けてください。柔らかい布を使用してください。39ページをご覧ください。片側と底部を持ち、フロントカバーを慎重に取り外します。

注意! もしスクリーンのガラスに、ひび割れや欠損などが生じた場合は、たいへん危険ですのでただちに交換してください。スクリーンガラスの交換は、Bang & Olufsen 販売店に発注してください。

## セットアップを拡張する

このテレビは、様々な機器に対応しています。

### 電源を抜く

システム拡張のための接続をしていく間、テレビは電源から抜かれている必要があります。

→ テレビのスイッチを切る

→ テレビを電源から抜く

### 追加した端末機器を接続する

端末機器を追加して接続すると、より多くのチャンネルを受信できるようになります。21ピンケーブルやアダプタなど、接続に必要な部材が揃っていることをご確認ください。

→ 端末機器を接続する

→ 'CONNECTIONS'メニューで設定を選ぶ

### 他社製の機器を接続する

Bang & Olufsen 製ではない機器を Beo4 で操作するためには、各機器に Bang & Olufsen の IR (赤外線) 送信機を取りつける必要があります。31 ページをご覧ください。

→ 接続を行なう

→ 'CONNECTIONS'メニューで設定を選ぶ

### テレビのスイッチを入れる

テレビを電源につなぐまえに、カバーを元に戻すのを忘れないでください。

→ すべての接続カバーを取り付ける

→ テレビを電源につなぐ

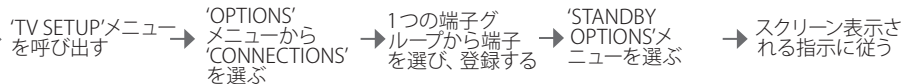
→ テレビをオンにする

## 用語などの説明

**'STANDBY OPTIONS'** ソースに切り替えた時や、このテレビをオフにした時に、対応する端末機器のスイッチを同時に切ります。その端末機器を常にオンのままにしておく、あるいはリモコンの指示でオン/オフするように設定することもできます。

## 接続した機器を登録する

このテレビに接続した機器が、自動的に認識されない場合は、その機器を登録します。端子グループごとに、右の手順を実行してください。



'CONNECTIONS'メニューの内容		
AV1-AV6		接続した機器を登録する
HDMI EXPANDER		HDMI C 端子に接続した HDMI Expander をオンまたはオフにする

'AV1-AV4'メニュー、および'AV6'メニューに表示されるソース名		
NONE		何も接続されていない
V.MEM		接続された端末機器用(AV2-4、およびAV6のみ)
DVD		接続されたDVDプレーヤーまたはレコーダー用
DVD2		接続されたDVDプレーヤーまたはレコーダー用
DTV2 (V.AUX)		端末機器などの外部機器用
DTV		端末機器などの外部機器用
V.AUX2		ゲーム機などの外部機器用
TV		端末機器などの外部機器用
PC		接続されたパソコンまたはBeoMaster用(AV3のみ)
LINK		接続されたリンクチューナー用(AV2)

上に挙げたのは登録の一例です。接続した機器は、お好きなソース名でも登録できます。追加する機器を、Master Linkシステムに登録することもできます。

**VGA** VGA 端子(AV3)に接続した機器のことです。

**Y-Pb-Pr** Y-Pb-Pr 端子(AV2-AV4 および AV6)に接続した機器のことです。

**HDMI** HDMI 端子に接続した機器のことです。'CONNECTIONS'メニューで 'HDMI EXPANDER' を 'YES' にすると、'AV'メニュー内の 'C' オプションが、'C1'、'C2'、'C3'、'C4'に置き換えられます。これで、'AV6'メニューが使用可能になります。

## 接続した機器のセットアップ

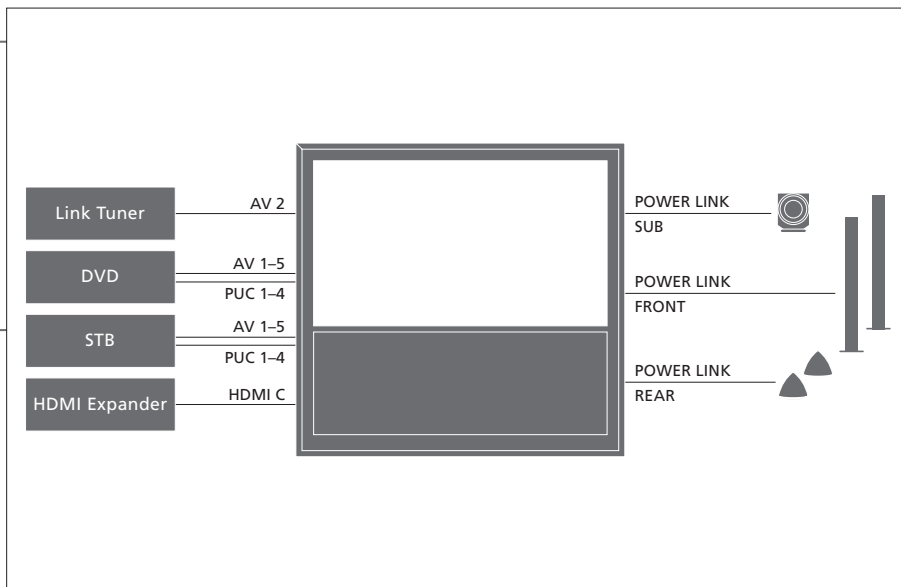
このテレビに、映像ソースとスピーカーを接続してセットアップします。

### ビジュアル機器の追加

このテレビには、さまざまな種類のビジュアル機器が接続できます。右の接続例には、'CONNECTIONS'メニューで選べるソース名を併記しておきました。

### スピーカー

Bang & Olufsen の Power Link 対応スピーカーを使用してください。ケーブルは、スピーカーに付属のものを使用します。もっと長いケーブルが必要な場合は、Bang & Olufsen 販売店にご連絡ください。



注意：HDMI Expander が接続されていると、'AV6'メニューも使用可能となります。

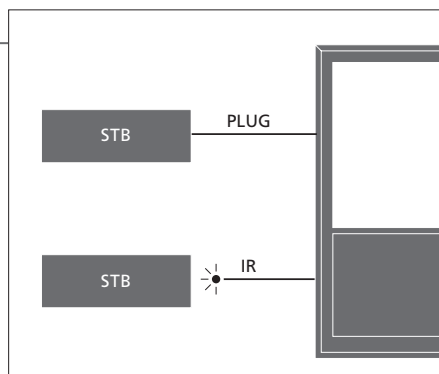
## 用語などの説明

### HDMI 出力をもった機器

端末機器などの HDMI 出力をもった機器は、その機器を接続した AV 端子グループに関わりなく、どの HDMI 端子にでも接続できます。その機器のソースを他の部屋にも供給する場合は、その機器を、接続パネルの 21 ピン端子または AV3 映像入力端子に接続する必要があります。接続した機器のセットアップについては、32 ページをご覧ください。

## IRのタイプ

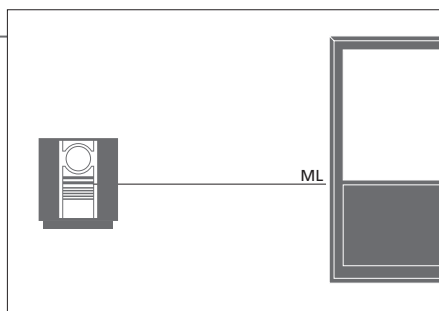
AVメニューから、PUC制御される製品をどう接続するか選ぶことができます。'PLUG'(ケーブル)または'IR'(赤外線)の、どちらかを選んでください。IR端子を選んだ時だけ、アクセス可能となります。



**IR発信器:** Bang & Olufsen 製でない機器を Bang & Olufsen のリモコンで操作するには、各機器に Bang & Olufsen の IR 発信器を振り分ける必要があります。各発信器は、メイン接続パネルの PUC と書かれた対応する端子に接続します。

## オーディオシステム

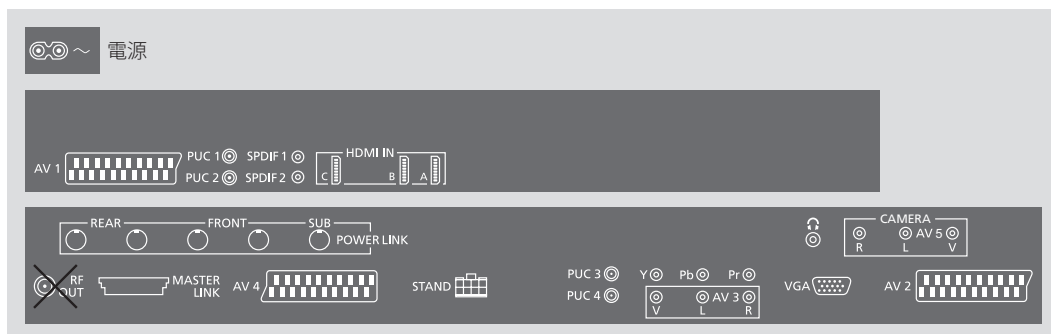
Bang & Olufsen のオーディオシステムは、このテレビの Master Link 端子に接続します。メイン接続パネルの Master Link 端子に接続してください。



**電源コードとプラグ** 付属の電源コードとプラグは、この製品専用に設計されています。プラグを交換したり電源コードを傷つけてしまったら、Bang & Olufsen 販売店から新しい物を購入しなければなりません。コードの片側を、テレビの接続パネルの ~ 端子に接続し、プラグを壁のコンセントに接続します。IR 受光部が赤く点灯し、テレビはすぐに使えるスタンバイ状態になります。

## 接続パネル

メイン接続パネルに接続した機器は、すべて‘CONNECTIONS’メニューから登録しなければいけません。29ページをご覧ください。



～ 電源  
電源コードを接続します。

🎧  
ヘッドフォンを接続します。

注意：大音量での長時間の視聴は、聴力を損なう恐れがあります。

AV (1-2および4)  
DVDプレーヤー等、追加するビジュアル機器や端末機器を接続する21ピン端子です。

AV3 (ビデオ、L、R)  
外部ソースからの音声接続(それぞれ左右のチャンネル)および映像信号の接続用です。

## 用語などの説明

**ヘッドフォン** スピーカーからの音を消すには、音量ボタンの中央を押します。ヘッドフォンからの音量は、音量ボタンを上下に押して調節できます。スピーカーから再び音を出すには、音量ボタンの中央を押します。



**Y – Pb – Pr**

HDTV ソースなど、外部機器からの映像信号の接続用です。この端子は、AV端子のいずれか、またはデジタルオーディオ端子と共に使用できます。

**SPDIF (1-2)**

DVD プレーヤーなどからの、デジタル音声信号の入力端子です。この端子は、AV端子のいずれかと共に使用できます。

**PUC (1-4)**

AV端子に接続された外部機器への、赤外線操作信号用です。

**HDMI IN (A-C)**

High Definition Multimedia Interface 対応のデジタル機器、またはパソコンとの接続用です。これらの端子に接続した機器は、どの AV 端子グループにも登録することができます。HDMI 端子の数を増やしたい場合は、HDMI Expander を HDMI C 端子に接続してください。<sup>\*1</sup>

**VGA (AV3)**

アナロググラフィックを受け取るパソコンを接続します。

**MASTER LINK**

対応している Bang & Olufsen 製のオーディオまたはビジュアルシステムを接続します。

**POWER LINK (SUB)**

Bang & Olufsen のサブウーファーを接続します。

**POWER LINK (FRONT – REAR)**

サラウンドサウンドで使うスピーカーを接続します。36-37 ページをご覧ください。

**STAND**

モータースタンドの接続用です。

**CAMERA (R、L、ビデオ、AV5)**

外部ソースからの音声接続(それぞれ左右のチャンネル)および映像信号の接続用です。

<sup>1</sup>\***AV6**メニュー ‘AV6’メニューは、HDMI Expander が接続されている場合に‘CONNECTIONS’メニューで使用可能となります。30 ページをご覧ください。

## テレビの初期設定

このテレビを初めて電源につなぎ、スイッチをオンにすると、初期設定を行なうための画面が表示されます。初期設定した内容は、後日、同じ画面を呼び出すことで変更することができます。

### テレビのスイッチを入れる

TV

このテレビは、起動して操作可能となるまで約20秒かかります。

スイッチオン

### 項目を選ぶ

このテレビを初めてオンにした時だけ、以下の設定用メニューが表示されていきます。<sup>\*1</sup>



項目を選ぶ



承認して次のメニュー項目へ進む

MENU LANGUAGE	オンスクリーンメニューの表示言語を選ぶ
STAND ADJUSTMENT	スタンドの設定。35ページ参照
STAND POSITIONS	スタンドポジションの設定。35ページ、38ページ参照
CONNECTIONS	接続した機器を登録する。29ページ参照

## 用語などの説明

**接続** 各端子に接続した機器のタイプ、使われている端子、製品名、ソース名を選びます。

<sup>1</sup>\*注意!初期設定をしている時は、あるメニューで設定を終えたあと、緑色のボタンを押さないと次のメニューへ進めないことがあります。スクリーン表示される指示に従ってください。

## スピーカーのセットアップ

リスニングポジションに合わせ、各スピーカーからのサウンドを最適化して設定します。

SPEAKER TYPE

初期設定の段階では、テレビを見る時に使用するスピーカーのみが設定できます。36-37ページの「スピーカーのセットアップ」、および14ページの「サウンドサウンドとホームシアター」をご覧ください。

SPEAKER DISTANCE

SPEAKER LEVEL

SOUND ADJUSTMENT

デフォルトとする2種のスピーカーの組み合わせに対して、音量、低音と高音のレベル、ラウドネスを調整してプリセットします。スピーカーの組み合わせは、いつでも変更できます。14-15ページをご覧ください。

## スタンドの設定

テレビが回転して停止する端の位置を、右方向と左方向のそれぞれに設定します。このテレビのモータースタンドは、この調整と設定を終えないと動作しません。テレビを傾斜させる時は、手動で行なってください。

STAND ADJUSTMENT



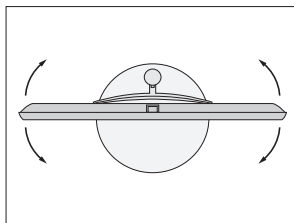
'SET LEFTMOST POSITION'  
で、テレビが回転して止まる  
左端の位置を決める



'SET RIGHTMOST POSITION'  
で、テレビが回転して止まる右  
端の位置を決める

GO

承認する



STAND POSITIONS

スイッチをオン/オフした時に、このテレビが回転して停止する位置を決めます。38ページをご覧ください。

注意! スタンドの設定を終えれば、このスタンドのモーターは動くようになります。

## スピーカーのセットアップ

このテレビに、Power Link スピーカーと BeoLab サブウーファーを接続し、サラウンドサウンドシステムが楽しめます。

### スピーカー設定を始める

テレビのスイッチをオンにして、スピーカー設定を始めます。

テレビをオンにして'TV SETUP'メニューを呼び出す → 'OPTIONS'を選び、'SOUND'メニューを呼び出す → メニューを選ぶ

### スピーカータイプの設定

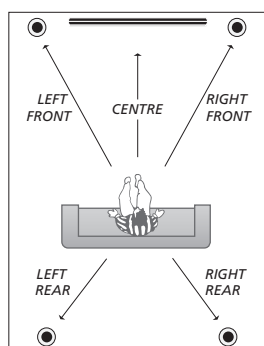
メニューの中から、各スピーカーのタイプ名を登録します。

'SPEAKER TYPE'メニューを選ぶ → スピーカーを選び、スピーカータイプ名を表示させる → GO 承認する

### スピーカー距離の設定

視聴位置から各スピーカーまでのおおよその直線距離を、メートル単位で設定します。

'SPEAKER DISTANCE'メニューを選ぶ → スピーカーを選び、距離を選ぶ → GO 承認する



スピーカー距離の設定

## 用語などの説明

**設定中のサウンド** 設定を行なっている時、いずれかのスピーカーが音を出すことがあります。音を出したスピーカーが、強調表示されているスピーカーと一致しているか確認してください。

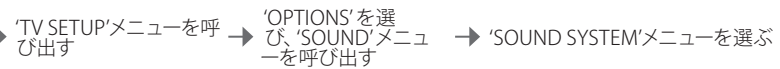
### サウンドレベルの設定

各スピーカーが、順々に測定用のサウンドを発していきます。センタースピーカーの音量とバランスがとれるよう、微調整してください。これによって、サラウンドサウンドのバランスが最適化されます。



### 使用中のサウンドシステムを確認する

今現在スクリーンに表示されているソースまたは番組が、どのサウンドシステムを使用しているか確認できます。



注意! いったんスピーカー設定を終えたら、そのセットアップを変更しない限り、改めて調整作業を行なう必要はありません。

## 追加設定

一定の時間が経過したあと、テレビのスイッチを自動的に切ることができます。工場出荷時は、4時間に設定されています。テレビが回転して停止するポジションも、設定できます。

### 自動スタンバイをオンにする

一定の時間が経過したあと、テレビのスイッチを自動的にオフにします。ビデオモードでのみ使用できます。

→ 'TV SETUP'メニューを呼び出す → 'OPTIONS'メニューを選ぶ → 'AUTO STANDBY'を選び、設定を選ぶ

### 自動スタンバイをオフにする

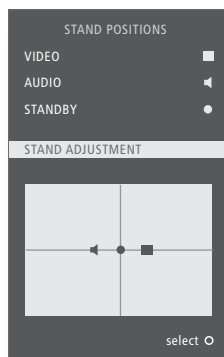
自動スタンバイは、いつでもオフにすることができます。

→ 'TV SETUP'メニューを呼び出す → 'OPTIONS'メニューを選ぶ → 'AUTO STANDBY'を選んだあと、'OFF'を選ぶ

### テレビの停止ポジション

テレビを見る時、音楽を聴く時、テレビをオフにした時のそれぞれで、テレビが停止するポジションを設定します。35ページのスタンドの初期設定をご覧ください。

→ 'TV SETUP'メニューを呼び出し、'OPTIONS'メニューを選ぶ → 'STAND POSITIONS'メニューを選ぶ → 'VIDEO'か'AUDIO'、または'STANDBY'を選ぶ → テレビをお好きな位置まで動かす → GO 承認する\*<sup>1</sup>



## 用語などの説明

<sup>1</sup>\*初期設定 テレビ停止位置までの設定を終えたあと、なお初期設定の作業を続けたい場合は、緑色のボタンを押すと続行できます。


全般的な設定:TV と MENU を選びます。

1.   GO

SLEEP TIMER 17ページ  
PLAY TIMER

2.   GO

TIMER 17ページ

3. 項目を選ぶ  GO

OPTIONS

CONNECTIONS

AV1-AV6 29ページ  
HDMI EXPANDER 29ページ

SOUND

SOUND ADJUSTMENT 15ページ  
SPEAKER TYPE 36ページ  
SPEAKER DISTANCE 36ページ  
SPEAKER LEVEL 37ページ  
SOUND SYSTEM 37ページ

PICTURE

BRIGHTNESS 15ページ  
CONTRAST 15ページ  
COLOUR 15ページ  
TINT 15ページ  
SIZE 15ページ  
HOR.SIZE 15ページ  
VERT.SIZE 15ページ  
HOR.POSITION 15ページ  
VERT.POSITION 15ページ  
GAME MODE 16ページ

STAND POSITIONS

VIDEO 38ページ  
AUDIO 38ページ  
STANDBY 38ページ  
STAND ADJUSTMENT 38ページ

AUTO STANDBY 38ページ

BEO4 SETTING 6ページ

NAVIGATION BUTTON  
NO NAVIGATION BUTTON

MENU LANGUAGE

## クリーニング

**テレビのお手入れ** クリーニングなどの日常のお手入れは、お客様ご自身にお願いしております。


**Screen** 水またはマイルドな窓用クリーニング液を使い、拭き跡を残さないよう注意しながら軽く拭いてください。微小繊維で作られた布の中には、研磨力が強すぎて光学コーティングを傷つけてしまう物もあります。27ページをご覧ください。

**キャビネットと操作系** 表面のホコリなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。油污れやしつこい汚れなどは、台所用等のマイルドな洗剤を薄く溶いた水と、柔らかな布を使い拭き取ってください。

**アルコール類厳禁** このテレビのクリーニングに、アルコール等の溶剤は絶対に使わないでください。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Pro Logic, and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories.  
 Confidential unpublished works.  
 Copyright 1992–2003 Dolby Laboratories.  
 All rights reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS, DTS Digital Surround, ES, and Neo:6 are registered trademarks and the DTS logos, and Symbol are trademarks of DTS, Inc.  
 © 1996-2008 DTS, Inc.  
 All Rights Reserved.

 本製品は、指令2004/108/ECおよび2006/95/ECに規定されたすべての条件を満たしています。

This product incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Rovi, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Rovi. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

HDMI, the HDMI logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC.



**電気・電子機器の廃棄(WEEE) - 環境保護対策**

左に示したマークが付けられている電子機器や電子部品、および電池を、通常の家ごみと一緒に処分してはいけません。すべての電子機器や電子部品、および電池は、別個に収集され、処分される必要があります。

各地域で有効な回収手段を利用することが、環境や人々の健康の保護、資源の有効活用に役立ちます。お客様の国で採用されている回収システムに従い、電気器具や電子機器を処分することは、環境と住民の健康を保護し、自然資源の有効活用にご貢献することを意味します。また、電気器具や電子機器を一般の廃棄物とは別に回収すると、電気器具や電子機器の中に残留しているかもしれない危

険な物質で、環境が汚染されることも防げます。各地域での正しい廃棄方法については、Bang & Olufsen 販売店にご相談ください。

左のマークが付けられないほど小さな製品については、ユーザーガイド、保証書、あるいはパッケージに、このマークが付けられています。

---

すべての Bang & Olufsen 製品は、世界各国で定められた環境保護関連の法令に準拠しています。





